

山洋製パワーコンディショナ(P61B シリーズ)RS485 通信接続

概要:このマニュアルは下記山洋製パワーコンディショナ製品に対応しています。

5.0kW モデル		5.5kW モデル		
P61B502SJ001	P61B502SJCA001	P61B552SJ001	P61B552SJCA001	P61B552SJCA01

注意:工事の際には、各パワコン付属の施工マニュアル(施工説明書)も併用ください。

□SmartPVの仕様上、最大接続台数は12台までです。

通信ケーブル:KPEV-SCF0.5mm²相当

※品番は各パワコンマニュアルや仕様書を確認ください。

□配線

■全体の接続・設定イメージ

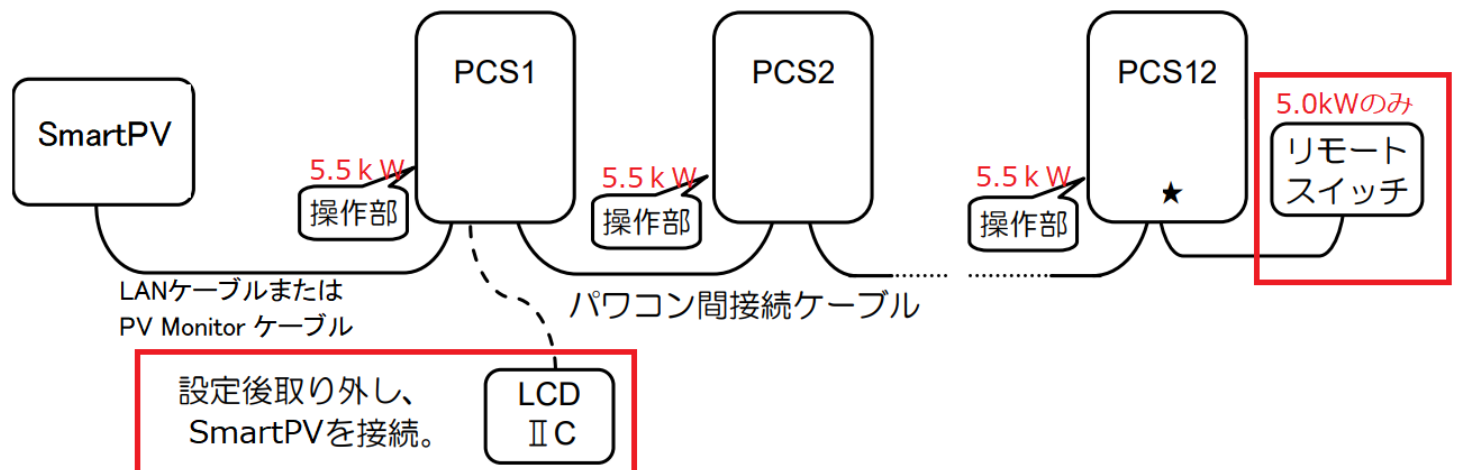
P61B シリーズのパワコン間の接続は、パワコン間接続ケーブル(LAN ケーブル)でつないでいきます。

◎構成によって、接続方法と工事内容が異なります。下記 A、B いずれかの構成であることを確認ください。

1. LCD パネル TYPE II を使用または LCD パネル不使用または 11 台～12 台接続
2. LCD パネル TYPE III を使用(10 台以下)

□ 1.LCD パネル TYPE II を使用または LCD パネル不使用または 11 台～15 台接続

LCD パネル TYPE II を接続して設定した後、取り外して SmartPV を接続します。



5.5kW モデルはパワコンの操作部で運転/停止の操作をします。

5.0kW モデルはリモートスイッチ(P61B-RSWA00)にて運転/停止の操作をします。

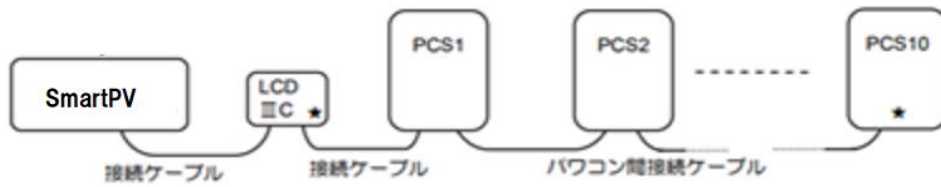
LAN ケーブルを使用の場合(推奨)

LAN ケーブルを使用の場合 B 配線を選択	RJ45 コネクタをカットして使用	使用 LAN ケーブル色	変換コネクタ
		② 橙	④
		③ 緑白	⑤
		⑧ 茶	⑦

PV Monitor 接続ケーブルを使用の場合

PV Monitor 接続ケーブル(P61B-CBL3XX)使用の場合	ケーブル色	変換コネクタ
	黄(A+)	④
	白(B-)	⑤
	青(SG)	⑦

□ 2.LCD パネル TYPEⅢを使用(10 台以下)



追加で用意いただくもの： KPEV-SCF 2P (LCDⅢと SmartPV を接続するために使用)

LCD-TYPEⅢの接続箇所	LCD-TYPEⅢ側	データロガー側	TYPEⅢ側	変換コネクタ
			A	④
B	⑤			
SG	⑦			

パソコン設定 (P61B 共通)

1. アドレスコードの設定

スイッチ B にて、各 PCS を1から番号が重ならないように設定

装置番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
設定 スイッチB	3	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON	ON	ON
	4	OFF	OFF	OFF	ON	ON	ON	ON	OFF	OFF	OFF	ON
	5	OFF	ON	ON	OFF	OFF	ON	ON	OFF	OFF	ON	OFF
	6	ON	OFF	ON	OFF	ON	OFF	ON	OFF	ON	OFF	OFF

2. マスター/スレーブ設定

全ての PCS をスレーブ設定にします。

3. 終端抵抗設定

SmartPV から一番遠い位置にある PCS の 設定スイッチ C の 1 番を「ON」

参考



スイッチA

スイッチ番号	ON (上)	OFF (下)
1	60Hz	50Hz
2	直流一括入力	個別入力
3,4,5,6	使用しない	

スイッチB

スイッチ番号	ON (上)	OFF (下)
1	無線	有線
2	集中リモート	—
3,4,5,6	2進法による装置番号設定	

スイッチC

スイッチ番号	ON (上)	OFF (下)
1	終端抵抗	—
2	使用しない	

ジャンパーピン
無：スレーブ機

山洋電気製パワーコンディショナ(P73J/P73Hシリーズ)RS485 通信接続

概要:このマニュアルは下記山洋電気製パワーコンディショナ製品に対応しています。

9.9kW	10kW	
P73J992RJC	P73J103RJC	P73H103SJC

注意:工事の際には、各パワコン付属の施工マニュアル(施工説明書)も併用ください。

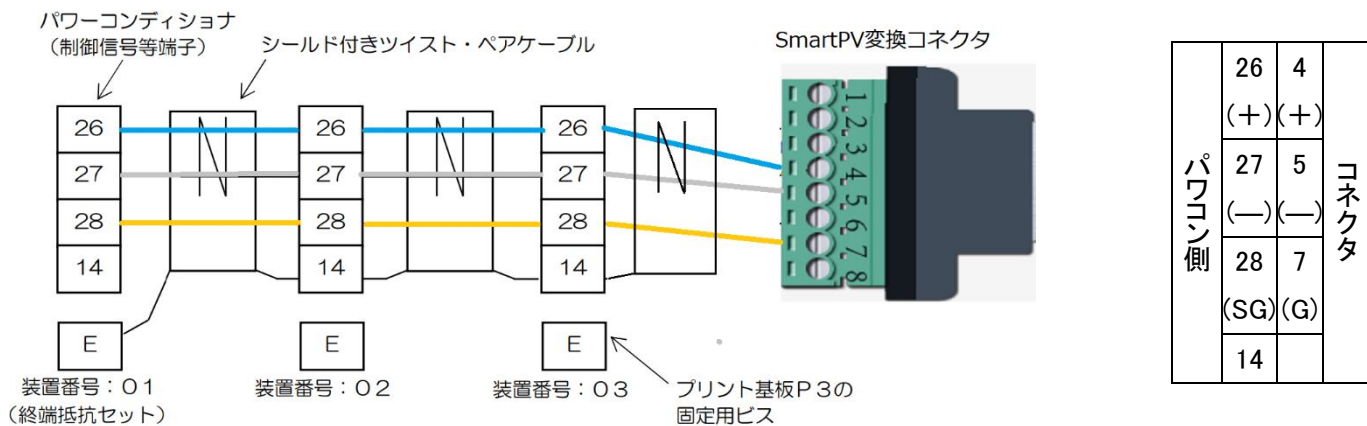
□SmartPVの仕様上、最大接続台数は12台までです。

通信ケーブル: KPEV-SCF 2P(2対) 0.5mm²相当

※品番は各パワコンマニュアルや仕様書を確認ください

□配線

■全体の接続・設定イメージ



P73J/P73H の端子台



パワコン設定

1、外部通信における装置モードを PCS1を「マスター」それ以外を「スレーブ」に設定(写真1)

	無効同期信号	JP1の設定	備考
マスター機	有効	MS側ショート SL MS	出荷時設定
スレーブ機	無効	SL側ショート SL MS	

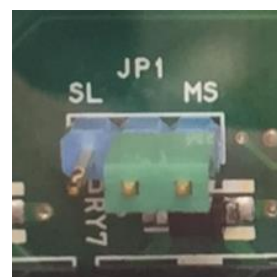


写真1

2、SmartPV から一番遠い PCS に終端設定 ON(写真2)

外部通信用終端抵抗	JP2	備考
無し	ON OFF側ショート	出荷時設定
有り(セット)	ON ON側ショート	

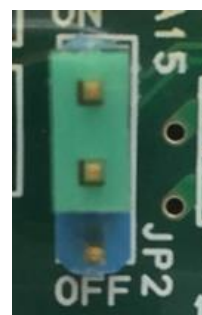


写真2

3、全台:パワコン(PCS)に装置番号を1から間隔開けずに設定(写真3)

装置番号	ディップスイッチS2				
	SW4	SW5	SW6	SW7	SW8
01	ON	OFF	OFF	OFF	OFF
02	OFF	ON	OFF	OFF	OFF
03	ON	ON	OFF	OFF	OFF
04	OFF	OFF	ON	OFF	OFF
05	ON	OFF	ON	OFF	OFF
06	OFF	ON	ON	OFF	OFF
07	ON	ON	ON	OFF	OFF
08	OFF	OFF	OFF	ON	OFF
09	ON	OFF	OFF	ON	OFF
10	OFF	ON	OFF	ON	OFF
11	ON	ON	OFF	ON	OFF
12	OFF	OFF	ON	ON	OFF

写真3

4、PCS1に対して「DATA COLLECT」を「YES」(写真4)

設定条件		設定	備考
データ収集装置	外部データ収集装置仕様	データ収集装置 (DATA COLLECTOR)	
無し	—	NO	出荷時設定値
有り	データを要求しない	YES	

手順	操作	表示	ポイント
1	「MENU」を押します。	MENU GRID [MEASUREMENT]→	
2	「▶」を2回押します。	MENU GRID ←[SETUP]→	
3	「SET」を押します。	SETUP [LINE PROTECT]→	
4	「▶」を4回または5回押します。	SETUP ←[SYSTEM]	§ 6.4「外部制御の設定」で外部制御復帰の設定を、「OFF(手動)」にした場合→4回「ON(自動)」にした場合→5回
5	「SET」を押します。	SETUP SYSTEM [NUM. OF PCS]→	
6	「▶」を1回押します。	SETUP SYSTEM ←[DATA COLLECT]	
7	「SET」を押します。	DATA COLLECTOR [* NO]→	出荷時設定値はNOです。現在の設定値の前に“*”が付いて表示されます。
8	“YES”に変更する場合は「▶」を1回押します。	DATA COLLECTOR ←[YES]	“YES”を表示させるだけでは設定変更されません。
9	「SET」を押します。	DATA COLLECTOR ←[*YES]	“YES”の前に“*”が付き設定が変更されます。設定を終了する場合は「MENU」を押してください。

写真4

5、すべてのPCSに対して、ディップスイッチ S1、スイッチ番号 SW8 番を OFF に設定(写真5)

ディップスイッチ	スイッチ番号	機能	設定	状態	備考
S1	SW8	装置モード	OFF	子機 注1	出荷時設定
			ON	親機 注1	



写真 5

➤ 補足

※全ての設定が完了後、直流、交流全てのブレーカーを OFF にし、LED ランプ等が完全に消灯するのを確認し、再起動してください。再起動後、設定が反映されます。

◆ 以上でパワコン接続・設定は終了です。

お問い合わせ

□データロガーのシリアル番号 □型番TK-××-●●
をご確認のうえ、メールまたは電話にてお問い合わせくださいませ。

service@smartpv.co.jp / 03-3490-6518

SmartPVサービスサイト

<http://www.smartpv.jp/>

マニュアルダウンロード／製品・会社情報

<http://www.smartpv.co.jp/>